

都道府県事業実施状況報告書及び評価報告書

1 産地基幹施設等支援タイプ
I 産地競争力の強化を目的とする取組

(都道府県名：福岡県 令和3年度)

市町村名	事業実施主体名	メニュー① (対象作物・畜種等名)①	類別	成果目標の具体的な実績①	事業実施後の状況①						成果目標の具体的な実績①	メニュー②	類別	成果目標の具体的な内容②	事業実施後の状況②						成果目標の具体的な実績②	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考
					計画時 (平成30年)	1年後 (令和元年)	2年後 (令和2年)	3年後 (令和3年)	目標値 (令和3年)	達成率					計画時 (平成30年)	1年後 (令和元年)	2年後 (令和2年)	3年後 (令和3年)	目標値 (令和3年)	達成率				交付金	都道府県費	市町村費	その他				
嘉麻市	福岡嘉穂農業協同組合	土地利用型作物(稲)	9	高温暖性品種(元茨つくし等)の作付割合拡大 作付割合を5%以上増加	6,740 a /23,215 a =29.0%	7,184 a /23,856 a =30.1%	9,643 a /28,226 a =34.2%	9,671 a /29,465 a =32.8%	8,300 a /24,040 a =34.5%	69.1% (32.8-29.0) /34.5-29.0 *100 =69.1%	土地利用型作物(粟)	27	①H24～30年7中5年間平均1等比率) 98.9% ②H24～30年7中5年間平均1等比率) 98.9% ③H24～30年7中5年間平均1等比率) 98.9% ④H24～30年7中5年間平均1等比率) 98.9% ⑤H24～30年7中5年間平均1等比率) 98.9%	14.3% (+1,200%)	3.3% (+200%)	0.3% (-73%)	0.3% (-73%)	0.5% (-55%)	133.3% (0.3-1.1) /0.5-1.1 *100 =133.3%	1等比率が上昇し、下位等級指数を73%削減することが出来た。	穀類乾燥調整貯蔵施設機能向上 ・荷受設備 ・乾燥設備 (30t×7基) ・サイロ設備 ・空調設備 ・集排糞設備 ・電気設備	366,027,200	166,376,000	0	0	199,651,200	令和2年3月25日	①水稲品種の作付誘導の結果、高温暖性品種元茨つくしの作付は拡大したが、水稲面積も増加したため目標値までには達しておらず、引き続き目標達成に向けて作付誘導を行う。 ②従来の作付け誘導の結果、作付け面積も年々増加した。成果目標である下位等級指数において、1等比率が上昇したことで、目標値を達成しており、引き続き利用者の技術向上及び高品位安定的な品質を旨とする。	本事業により導入した設備の活用や栽培指導などにより、委の下位等級指数の削減の目標は達成できなかった。今後は高温暖性品種への作付誘導について継続的に指導していく。		
直方市	全国農業協同組合連合会福岡県本部	野菜(いちご、ブロッコリー)	235	対象品目の販売金額を32%増加	194,841千円 (内訳) いちご 108,178千円 ブロッコリー 86,663千円	0千円 (内訳) いちご 0千円	145,589千円 (内訳) いちご 70,825千円 ブロッコリー 74,764千円	229,484千円 (内訳) いちご 106,116千円 (補正係数)0.921 ブロッコリー 123,368千円 (補正係数)1.241	257,220千円 (内訳) いちご 149,820千円 ブロッコリー 107,400千円	55.5% (229,484-194,841) /257,220-194,841 *100 =55.5%	野菜(いちご、ブロッコリー)	237	対象品目のうち契約取引が占める割合を25%増加	0%	-	11% (163,234千円 /145,589千円)	28% (60,632千円 /214,628千円)	25% (64,305千円 /257,220千円)	112.0% (28-0) /25-0 *100 =112.0%	対象品目の全販売額のうち、契約取引の割合が、計画時から28ポイント増加した。	集出荷貯蔵施設 建屋 (1,611㎡) 高温暖施設 (392㎡) 製氷設備 64,305千円 契約販売額 64,305千円 契約率 25%	314,025,800	142,739,000	0	0	171,286,800	令和2年3月30日	ブロッコリーは定植遅れや生育不良、春先の出荷集中による価格が下落。イチゴは年内収穫量が十分ではなかった。以上を踏まえ、契約取引先の販売額を増やして、目標を達成した。今後は、栽培管理の技術向上を図るとともに、契約取引先のニーズに即応した商品供給の増加に努め、販売額増加目標の達成に努める。	契約取引に占める割合に関する成果目標は達成しているが、販売金額に関する成果目標は未達成となった。契約取引先の販売額を増やして、目標を達成した。今後は、栽培管理の技術向上を図るとともに、契約取引先のニーズに即応した商品供給の増加に努め、販売額増加目標の達成に努める。		

本県において本年度の事業評価の対象となったのは2地区であり、本県の平均達成率は81.2%であった。
福岡嘉穂農業協同組合の穀類乾燥調整貯蔵施設では、粟における下位等級指数の底成の目標については、栽培管理の徹底や適期収穫により目標を達成した。稲における高温暖性品種の作付割合拡大の目標については、作付誘導により高温暖性品種の作付面積は増加したものの、自家乾燥を行っていた農業者がCEへの出荷に切り替えたことで水稲全体の作付面積が増加したため未達成となった。今後は、当該農業者を含め一層の作付誘導を図り、高温暖性品種の作付割合を拡大させることで、高温障害による品質低下を抑制できるように継続的に指導していく。
全国農業協同組合連合会福岡県本部の集出荷貯蔵施設では、対象品目の販売金額に占める契約取引の割合については目標を達成できたものの、対象品目の販売金額の目標は未達成となった。安定的な出荷の確保と収支の改善に向けて、市町村など関係機関と連携しながら、新規就農者等担い手確保対策を継続するとともに、栽培技術の改善を図るよう指導していく。